

むし歯は予防できる

* 歯の生え始める時期（生後6か月頃）に感染が始まります

ミュータンス菌（むし歯菌）は、歯のエナメル質のような硬い組織にしか定着しない性質から、歯の生え始めの時期に感染が始まります。この時期に、ミュータンス菌をたくさん持っている人がそばにいると感染してしまいます。



親からへらそう
むし歯菌！

* 日中そばにいたることが多い大人が感染源となりやすいのです

スプーンなどを共有するぐらいの少量の唾液を通して感染します。身近な大人のお口の中にいるミュータンス菌を減らすことで、子どものむし歯の危険度はぐっと少なくなります。



遊びながらお口の清掃にならしていこう！

お口の中は、とても敏感で外から入ってくるものを反射的にさけようとします。指で口の中を触って心地よい刺激をあげることで、この反射を取り除いていきます。毎日繰り返すことで、赤ちゃんは口に関わってくれるのを楽しみに待つようになります。歯が生える頃には、きっと喜んでお口の清掃を受け入れてくれるようになります。

* 早いスタートが、慣れさせるための秘訣です



ガーゼ磨き

歯ぐき・頬の内側・舌・
上あご・歯などを触って
あげましょう。

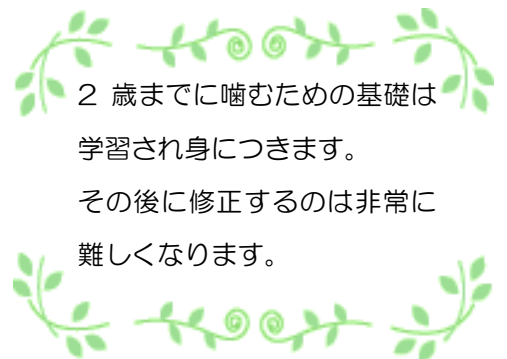


指サック式ゴムブラシ

ガーゼの代わり

噛める子に育てよう！！

- * 噛む基礎は、発達にあわせた正しい離乳の進め方によって乳歯の時に身につきます。月齢ですすめないで、子どもの食べる様子を観察しながら“食べ方の発達”に合わせて進めていきましょう。くちびるや舌、口のまわりの筋肉が協力しあうことで噛めます。



生えかわるからって
むし歯にしないでね

